

～コラム～

「KOKO」の日本語教室

KOKOでは、外国人の子どもや大人のための日本語教室をいくつか運営しています。子どもの教室は、「ちきゅうっこひろば」という名前で、鷺津地区では水曜日と金曜日、新居地区では水曜日に年間を通して行っています。その他、夏休み期間中に行う「サマースクール」。小学校へ入学する前に行う「春のプレスクール」。全部で3つの教室を運営しています。あとは、市内小中学校編入前で日本語がほとんどわからない子どものための「日本語初期支援」を、不定期にその都度3週間行っています。

そして、大人の教室は、「にほんごカフェ」という名前で、毎週日曜日に行っています。どの教室も湖西市で暮らす外国ルーツのみなさんにとって大切な日本語学習の場、そして地域の日本人との触れ合いの場として欠かせないものです。これからも、各教室を支援して下さる皆さんとともに頑張って継続していきたいと思ひます。

Hide

★外国人のための行政書士無料相談★ 相談場所：湖西市民活動センター

～いつでも電話にて受け付けています～

- ・在留資格、就労ビザ、国際結婚、外国人の会社設立などにかかる行政手続きの相談が無料で受けられます。
- ・まずは、湖西国際交流協会へ電話（053-575-2008）をください。相談日時や相談を受けてくれる行政書士さんを決めます

★湖西国際交流協会のポルトガル語通訳 月曜日12:30~14:30 相談等通訳が必要な方はこの時間に来てください。

★2025年度会員募集中!! いつでも受付中ですがなるべく早めの入金をお願いします。

☆年度会費（4月1日～翌年3月31日）1口あたり

個人会員：2,000円 家族会員：3,000円(登録者+同居家族) 賛助会員：5,000円



★賛助会員（法人・団体）紹介★（敬称略 あいうえお順 2025年3月末日現在）

アイピーサポート、(株)朝倉印刷、(株)朝日、新居町商工会、新居町建設業協会、F3デザイン、遠州信用金庫湖西支店、(株)オートサービス湖西、catica、蒲郡信用金庫湖西支店、(株)紀和産業、湖西市商工会、湖西地区労働者福祉協議会、湖西地区労務懇談会、NPO法人湖西なるっぴスクール、(株)コ・ファーム新所、湖西ライオンズクラブ、(株)サハラ、佐原工業(株)、(株)サンウェルド、三遠煙火(株)、(株)ジェイテクトコラムシステム、静岡技研工業(株)、シネマイーラ 応援隊湖西支部、JA とびあ浜松湖西地区支店、JAUHARA ORIENTE、正太寺、学校法人長生学園しらゆりこども園、(株)親和製作所、(株)デンソー湖西製作所、豊橋信用金庫湖西支店、(株)ななほう、二胡教室 胡夢、(株)袴田精機、羽立工業(株)、(一社)浜名湖青年会議所、浜名湖電装(株)、(有)浜名湖ファーム、浜名湖ロータリークラブ、浜名部品工業(株)、(株)浜名プラスチック、浜松いわた信用金庫鷺津支店、(株)ヒリュウ精工、ひろこばあばの影絵遊び、ヒュッグKOSAI、トヨタバッテリー(株)、楓林園、ブラジリアナ PIZZARIA、万福、Mikey ストア、ミテリ、メープルエクスペリエンス、矢崎部品(株)鷺津分工場、八鈴興業(株)、山本英語教室、(有)ユタカ産業、ユニクラフトナグラ(株)、(株)ユニバンス、ラボ佐原パーティ、(宗)龍谷寺、(有)リンショウ、(有)LUTI BRASIL、HVACACHINA ・・24団体・37法人 ご支援の恩返しができるように活動してまいります。

<編集後記> 今年私用で多文化交流カフェのお手伝いができず、午後から参加者として遊びに行きました。あいさつラリーも食事も、借り人競争もズンバも思いっきり楽しんできました。気分が清々しいこと!このような場は、自分がやりたいかどうかを1番に考えて積極的に楽しんだ者勝ちだと思ひます。 Sayo

湖西国際交流協会 (KOKO)

湖西市鷺津 1293-4 湖西市民活動センター

TEL/FAX: 053-575-2008

E-mail: asocia@kosai.org

HP: <http://www.kosai.org/koko/>

※Facebook ページもあります



湖西国際交流協会

No.123

KOKO だより

2025年（令和7年） 5月1日号

ご報告

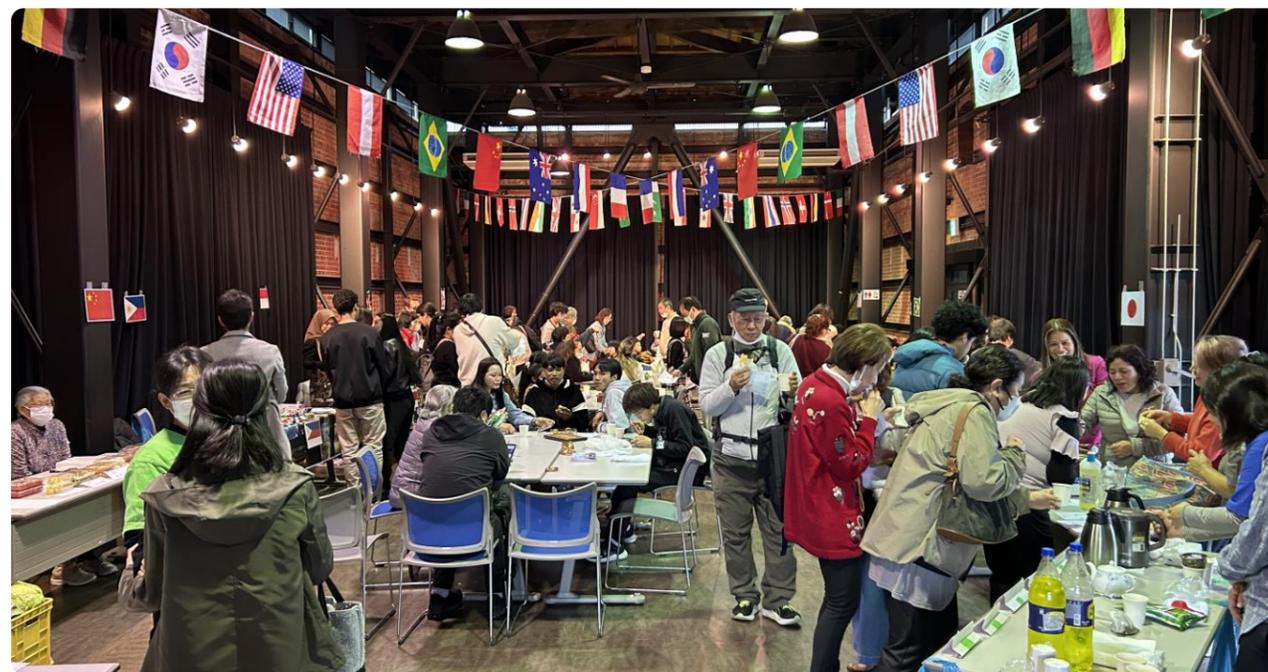


多文化交流カフェ

2025年3月16日（日） 浜名湖れんが館 103人参加



昨年からはじまった多文化交流カフェ。今年もたくさんの方が参加してくれました。会場に入るとまず、各国7種類の飲み物を試飲できました。そして、国ごとに並んだブースでは料理やお菓子が販売されました。来場者はそれぞれの国の言葉であいさつに挑戦したり買い物をしたりと、その場を自由に楽しみました。また、外国人によるダンスや歌披露があったほか、日本人の女の子2人が有志でピアノ演奏をして場を盛り上げてくれました。最後に行った借り物競争ならぬ借り人競争は、会場全体を巻き込み老若男女国籍問わず大いに盛り上がりました。



お知らせ

2025年度総会&ワールドパーティー開催



日本語



ポルトガル語

以下の日程で、2025年度の総会とワールドパーティーを行います。総会後のワールドパーティーでは、講座生の活動報告や各国料理が楽しめます。同封の返信はがきまたは二次元コードにて、参加の可否をお知らせください。(5/20必着)

日時 : 2025年5月24日（土）総会10:00~ ワールドパーティー10:50~
 場所 : 表鷺津多目的ホール





KOKO クッキング
本場の味！ベトナム料理

2025年2月2日（日） 表 鷺津多目的ホール 16名参加

今回の KOKO クッキングでは、「バインセオ」と「チキンフォー」と「タピオカデザート」を作りました。講師は、ベトナム出身のレ フォン タオさんで、妹 さんも一緒に手伝ってくれました。

バインセオとは、ベトナム風お好み焼きのこと。バインは小麦粉や米粉を使ったいわゆる粉もんという意味。セオはジュージュ焼く擬音を表しています。生地をパリパリに焼くためにビール(炭酸)を加えるなど、講師の技が光りました。

おいしくて、ボリュームなベトナム料理となりました。家でも作ってみたいという声も聞かれました。



外国人のための 防災講座



2025年2月16日(日) 鷺津駅前ひまわり広場 47名参加



今回も湖西市危機管理課、地域防災指導員、そして湖西市消防本部警防課の皆さんのご協力により、「外国人のための防災講座」を行いました。これまでのように水消火器体験、応急タンカ作り、応急

トイレの使用法、仮設テント作りなどのほか、起震車体験や AED の取り扱い体験も行いました。「震度7の起震車体験はとても怖かった」「AED を初めて体験した」「いい勉強をさせてもらった」などの感想がありました。最近ではミャンマーでも大きな地震がありました。世界各国で起きています。私たちの地域でもいつ起きるかわかりません。日頃からの備えと心構えが大切です。



外国人も日本人もみんなで学ぼう！ 介護保険

2025年3月23日(日) 浜名湖れなが館 40名参加



湖西市高齢者福祉課の職員が講師となり、介護保険についてお話を聞きました。

介護保険は、社会保障の仕組みの中の一つで、40歳以上の方は誰でも保険料の負担が必要になります。介護が必要になった場合は、デイサービスなどの介助支援が受けられます。

日本人にとっても難しい内容でしたが、各国の参加者は通訳を挟んで座り、一生懸命聞いていました。複雑な制度ですが、少しでも知ることが大切です。



浜名湖ロータリークラブさんからの寄付



このたび、台湾からのお客さんをお招きした浜名湖ロータリークラブさんの創立40周年記念式典に、2名の中国語通訳者とともに参加させていただきました。その式典の中で私たち湖西国際交流協会へ10万円のご寄付をいただきました。これまでもいろいろな形で支援していただいておりますが、今回は子どもたちの教室運営のために大切に使用させていただきます。

いつも本当にありがとうございます。



労福協さんからの寄付



毎年、日本語を学ぶ外国人のためにとたくさんの文房具や日用品をプレゼントしてくれています。今回は、鷺津と新居の教室の子どもたちへ直接届けてくれました。それだけではなく、KOKO の活動をさらに応援しようと、バザーの売上金5万円余りも寄付してくれました。本当にありがとうございます。

どうぞありがとうございました。外国人市民を支援する事業の運営に大切に使用させていただきます。



エコキャップ大口受け入れ中止のお知らせ



2024年度も多くの団体・個人の皆さんからたくさんのエコキャップが寄せられました。全部で約390,000個でした。これをリサイクルし製品化した利益の一部が、発展途上国の子どもたち450人分のポリオワクチンに生まれ変わります。誠にありがとうございました。

このキャップですが、頂いたものをいったん KOKO の倉庫におさめ、キャップ以外のものが混入していないかを確認したうえで、リサイクル業者さんへ運んでいます。しかし、最近持ち込まれる量が膨大となり、倉庫へおさめきれず、またその量の多さから分別作業や運搬業務がこなせなくなっています。そうしたことから、今後、団体の大口での皆さんには、申し訳ありませんが、直接リサイクル業者さんの方へ持って行っていただくようにしたいと思います。ご不便をおかけしますが、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

なお、個人の皆さんのキャップはこれまで通り、受付いたします。



KOKO の人

vol. 16



仲本マリサさん

私は、2003年に日本へ来ました。最初は、教会の仕事を少しの間だけ日本にいて予定でした。来たばかりの頃は日本語も日本の文化もわからなくて、とても大変でした。

でも、しばらくして子どもが生まれ、学校へ行くようになってから、もっと日本の事を知りたいと思うようになりました。そして、勉強すればするほど幸せな気持ちになりました。だから、計画を変えて、ずっと日本に住むことにしました。

今は、KOKO のにほんごカフェに通って、日本人と話をし、日本の文化や友達とのつながりを楽しんでいます。いっしょに美味しいお茶を飲みながら、日本語の勉強をして、とてもいい時間を過ごしています。